

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	保健センター事務管理事業			会計	款	項	目	大	小
				01	04	01	01	10	01
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	健康増進課				
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり		主管課長	伊原 理香				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	保健衛生活動の拠点となる保健センターの維持管理及び職員の資質向上を図る。
事業内容	1. 保健だよりの発行や関係諸団体との連携により、保健に関する情報提供及び啓発事業、環境整備を行う。 2. 拠点となる保健センターの維持管理（光熱水費、修繕料、清掃委託料、研修費用等）			
事業開始から現在までの状況変化	保健衛生行政の中核施設として、昭和50年5月保健センター開所（東初石）するも、多様化する保健衛生事業に対応するため、昭和62年4月移転（西初石）し、母子保健、成人保健等の事業に取り組んできた。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果					目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・保健師等が専門的な研修を受講し、保健衛生に関する知識を習得すること、得た知識を活かし、各事業に取り組んだ。 ・市民が快適に利用できるよう施設の修繕等を行い維持管理を行った。			
事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度					
事務事業の総コスト(a=b+c)	33,600,396	32,552,456	32,072,642					
事業費(b)(円)	18,540,396	18,822,456	18,648,642					
うち一般財源	18,540,396	18,822,456	18,648,642					
職員給与と費(c)(円)	15,060,000	13,730,000	13,424,000					
人役・職員(人)	2.00	2.00	2.00					
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	キャビネットなどを必要に応じて整備していく。	③取組の課題	書類の適切な管理について保管場所を確保する必要がある。
②今年度(H29)に実施した取組	書類の管理、保管について声掛けし意識付けを行った。	④今後(H30以降)の改善計画	書類の適切な保管場所の確保が課題